

平成27年度事業計画について

この度、平成27年度事業計画を策定しましたのでお知らせいたします。

なお、この事業計画につきましては「旅客鉄道株式会社及び日本貨物鉄道株式会社に関する法律」第7条の規定により、本日、国土交通大臣に対し認可申請を行いました。

1. 事業運営の基本方針

我が国の経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が和らぎつつあり、雇用・所得情勢も改善傾向を維持するなど、緩やかな回復基調にある。一方で、円安の進行に対する懸念や欧州経済の動向など、依然として不安定要素も存在している。また、人口減少や少子高齢化の進展、東九州自動車道の延伸による他輸送機関との競争激化など、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況が続くことが予想される。

このような状況の中、当社グループは、中期経営計画「つくる2016」の4年目を迎え、“あるべき姿”である「安全とサービスを基盤として九州、日本、そしてアジアの元気をつくる企業グループ」を目指し、目標として掲げた「株式上場の実現」に向けて、さまざまな取り組みを強力に推進していく。

具体的には、“いきざま”として掲げる「誠実」「成長と進化」「地域を元気に」という3つの原点に則り、すべての事業において安全を基本に、より一層のサービス向上に努め、グループ総合力強化に向けて各事業において積極的な事業展開や新規事業への挑戦による収益の拡大を図るとともに、より効率的な業務運営と徹底的なコスト削減を推進し、強固な経営基盤の確立を目指す。さらに、地域の豊かな暮らしや賑わいづくりにより九州の地方創生に貢献すべく、総合的な“まちづくり”の取り組みを強化していく。

(1) 経営基盤の整備

① 輸送需要の創出及び確保

- ・九州新幹線を基軸とした輸送ネットワークの充実を図り、さらなる需要の拡大に努める
- ・九州新幹線において週末等に列車を増発するほか、福北ゆたか線をはじめとする都市圏輸送において、列車の増発や輸送力の増強、停車駅の見直しなど、きめ細やかな輸送施策を展開
- ・JRおおいのシティ開業に合わせた列車の増発を行い、お客さまの利便性向上を図る

② 営業活動の充実強化

- ・お客さまのご利用状況に合わせた輸送サービスの提供、お客さまの視点に立った営業施策の実施による鉄道運輸収入の確保
- ・クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」のさらなる車内サービスの充実によるリピート率の向上、国内のみならずアジアそして欧米へ向けた販売促進
- ・「九州新幹線2枚きっぷ」「インターネット列車予約サービス」を中心とした販売促進、九州新幹線による通勤・通学需要の拡大
- ・インターネット予約限定の割引きっぷの充実、認知拡大・リピーターの獲得を目指したWEB広告の強化による「インターネット列車予約サービス」の利用促進
- ・関西・中国方面との相互利用の促進に向けた取り組み
- ・新D&S（デザイン&ストーリー）列車の運行開始
- ・観光周遊ルートやフィーダーアクセスの提案により、新幹線沿線から九州全域へ九州新幹線開業効果の継続・拡大に努める
- ・「おんせん県おおいのデスティネーションキャンペーン」に向けた集中送客
- ・「駅の賑わい創出」を目的とした主催イベント、商業施設や各地イベントとの連携により鉄道利用促進を強化
- ・ICカード「SUGOCA」の宮崎地区への利用エリア拡大
- ・シニア層をターゲットとした「アクティブ65」の販売促進
- ・地域の元気をつくる取り組みでもある「JR九州ウォーキング」における地域と協力した魅力あるコース設定、企画内容の充実

九州旅客鉄道株式会社

本社 〒812-8566 福岡市博多区博多駅前3丁目25番21号

2015年4月13日 衆議院国土交通委員会 日本共産党 本村伸子

出典：JR九州ホームページ

- ・韓国、台湾、香港、中国及びタイを中心とした「JR九州レールパス」の販売促進
- ③業務運営の効率化
- ・安全とサービスを基盤とし、効率的な業務運営体制を構築
 - ・企画計画部門においては、業務の抜本的な見直しと徹底した業務改善に努める
 - ・現場の業務運営においては、安全・安定輸送とサービスの維持・向上を前提として、さらなる効率化に取り組む
- ④コスト削減の推進
- ・節電による光熱費削減に引き続き取り組む
 - ・「さがせ百万円、みつけれ十万円プロジェクト」の展開により、前例にとらわれない大胆な業務見直し、技術革新の活用、費用対効果の検証を3つの柱としたコスト意識の定着、全社的なコスト削減の徹底を図る
 - ・鉄道資材を中心に仕様見直しによる価格低減、グループ会社と一体となったさらなるコスト削減の推進
- ⑤グループ会社の総合力強化
- ・ミッション制度と業績評価制度により、連結経営を強化
 - ・「成長と進化」のための取り組みを明確化し、競争力強化及び利益拡大を目指す
 - ・コンプライアンス体制の強化、環境経営の推進などの重要課題へ取り組み、株式上場に向けてグループ総合力を強化
- ⑥経営安定基金の運用
- ・安定的な収益が期待できるインカム性資産中心に着実な収益の積み上げ
- (2)輸送の安全の確保
- ①安全・安定輸送の確保
- ・安全中期計画に基づき、安全・安定輸送の確保に努める
 - ・“意見や気づき”“ヒヤリハット体験”などの「安全に関する社員の声」を基盤とした「安全創造運動」を引き続き推進
 - ・安全マネジメント体制の充実については、関係法令及び規程などの遵守を徹底した業務運営を進めるとともに、PDCAサイクルを円滑に遂行
 - ・安全を支える人材の育成について、安全創造運動2015で「原点に戻る！～私たちの『声』が安全をつくる～」をスローガンに掲げ、「社員の声」を運動の原点として、「5S」と「知識・技術・技能」をベースに「気づき・行動」に取り組む
 - ・防災対策について、豪雨対策や地震・津波対策を着実に実行
 - ・踏切障害事故及び鉄道人身障害事故の削減について、連続立体交差事業の推進、踏切安全性向上委員会の定期的な開催
- ②輸送設備の安全確保
- ・輸送設備の計画的かつ適時・適切な維持更新
 - ・踏切保安設備の改良、長寿命まくらぎ化の実施
 - ・ATS-DKの整備推進
 - ・PRC（自動進路制御）装置の導入等の推進
- (3)サービスレベルの向上
- ・「サービスを社風へ」と高め、サービス改善の取り組みを展開し、サービス品質の向上、お客さま満足の追求を図る
 - ・「5S」の徹底による、お客さまをお迎えする心の醸成
 - ・お客さま・社員の声の施策への反映
 - ・社員の素晴らしいサービス、行動を積極的に褒める取り組みの推進
 - ・車両やダイヤなどの輸送サービスの向上、バリアフリー化の推進による快適で利用しやすい環境づくり

- (4)人材の育成と活用
- ・「安全」「サービス」を風土へと高めていくため、原点に立ち返り、行動訓練や「5S」の徹底に取り組む
 - ・挑戦をたたえる風土をつくることで社員の意欲と経営参画意識の向上を図り、自ら学び、自ら考え、自ら行動する人材を育成
 - ・現場力の基礎となるコミュニケーション力を活性化
 - ・JR九州グループ全体で学び合う機会を幅広く設けることで、一体感を高めグループ総合力を強化
 - ・事業活動を誠実に推進するための教育の充実
- (5)地球環境保全への取り組み
- ・社員の環境保全に対する意識の醸成
 - ・CO₂排出量の削減に向けた省エネ車両や機器の導入、効率的なエネルギーの利用
 - ・廃棄物の削減、化学物質の適正な管理・処理、資源の有効活用
 - ・環境法令への適切な対応
- (6)企業の社会的責任の遂行
- ・コンプライアンスの強化、内部統制システムの充実
 - ・経済活動や文化事業への参画により地域の活性化やまちづくりの推進に貢献
 - ・博多駅地区を中心としたまちづくりの推進
 - ・「地域を元気に」する取り組みについて、地域の活動等への積極的な参加、活動内容の共有や水平展開、積極的な活動に対する表彰制度を通じた支援の継続
 - ・ワークライフバランスの充実に向けて新しい制度をつくる等、次世代を担う子どもの育成支援
 - ・JR九州病院については、医療制度に適応した経営改善を急性期医療を主体に推進する
- (7)技術開発・調査の推進
- ・鉄道の安全性・快適性の向上を図るため、鉄道総合技術研究所やメーカーなどと連携しながら技術開発を行う
 - ・社員のスマートフォン向けに列車位置情報を提供するシステムの安定性と利便性の向上を図るとともに、駅におけるICTを活用したお客さま案内の仕組みを検討
 - ・多様化、高度化するお客さまのニーズへの対応やコスト削減に関する技術的な調査の推進
 - ・新幹線技術の確実な蓄積と他社との連携による九州新幹線の技術力向上
2. 鉄道輸送に関する計画
- ・九州新幹線を中心としたダイヤを基本に、需要動向を見極めつつお客さまの視点に立った輸送サービスを提供
(輸送量見直し及びこれに対し設定する運行情況)
輸送人員：319百万人 輸送人キロ：9,129百万人*。
列車キロ：71百万*。 車両キロ：320百万*。
3. 鉄道施設の整備に関する計画
- ・安全・安定輸送確保、収入確保、サービス改善や経費削減に直結する施策に関し、調査結果や経年などを勘案し、老朽化の著しい資産を中心に更新や改修等の適切な投資を行う
4. その他の事業の運営に関する計画
- (1)関連事業
- ・ニーズと立地特性を捉えたさまざまな開発の推進により魅力あるまちづくりを目指す
 - ・大分駅開発は、JRおいたシティ開業効果の最大化と大分都心部の賑わい創出に貢献すべく、大分のランドマークとなる施設を目指し事業を推進する
 - ・新博多ビル開発は、平成28年春の開業に向けて、工事の安全に配慮しながら新築工事を着実に推進する

- ・六本松複合ビル開発等、地域の核となる、魅力あるまちづくりに取り組む
 - ・社宅跡地をはじめとした社有地開発の推進
 - ・事業用不動産の価値向上と新規取得に取り組む
 - ・グループ会社と一体となった既存駅ビル等の運営効率化の推進
 - ・シルバー事業について、有料老人ホーム開発と介護事業への着実な取り組みを推進し、福岡都市圏を中心に事業を拡大
 - ・ホテル事業について、大分駅におけるホテル開発の完遂、首都圏を中心に新規ホテル開発計画を着実に進めるほか、多様なスキームを活用し、宿泊主体型ホテル以外の業態へ挑戦
 - ・構内・広告事業について、新たな事業スペースの生み出しや店舗等の設置促進、効果的な媒体計画の推進
 - ・駐車場事業について、積極的な駐車場の拡充とパークアンドライド施策等の推進、駐車場開発の市中展開
 - ・分譲マンション事業について、福岡都市圏、長崎市、大分市、熊本市、鹿児島市において事業を展開し、安全・安心で魅力的な商品の開発・販売により収益拡大を図る
 - ・賃貸マンション事業においては、福岡都市圏を中心にさらなる新規開発を行い事業を拡大
 - ・リノベーション事業については、積極的な物件の取得を行い、戦略的な販売により事業を拡大
 - ・サービス事業における、保険代理店事業の拡大とギフト事業等の推進
 - ・「SUGOCA」の利用促進に向けた取り組み強化、加盟店舗数の拡大、「JQ CARD」の会員獲得と利用促進
 - ・不動産活用事業における、大規模社有地をはじめとした活用に向けた調整の推進等、社有地全体の一層の有効活用を図る
 - ・学童保育事業へ参入、お客さまに選ばれる施設を目指す
- (2) 旅行事業
- ・JR九州グループの強みを最大限に活かした事業の強化
 - ・国内商品は、九州・関西・関東の鉄道利用商品を中心に造成、販路を拡充
 - ・海外商品は、韓国の新たな観光素材などを組み込んだ提案型セールスを展開
 - ・シニア商品について、異業種他社の会員組織へのアプローチにより、「JR九州マイ・ウェイ・クラブ」並びに「ジパング倶楽部」会員の拡大、高付加価値型ツアーの拡大を図る
 - ・インターネットにおいて、宣伝強化、WEB商品数拡大や予約操作の簡素化による機能向上等に努め、新規顧客の獲得を図る
 - ・他旅行業者との連携強化により、新規需要を取り込み収入増加につなげる
 - ・ターゲット企業に対するセールスの深度化を図るとともに、電子カルテの導入など購入手続きにおけるお客さまの利便性向上や業務効率化に結びつく施策の実施により、安定的に収入を確保できる体制構築を目指す
 - ・人材育成に注力し、九州で一番信頼される旅のプロ集団を構築

〈参考〉

事業計画の比較

(単位:億円)

		平成26年度 計 画 (A)	平成27年度 計 画 (B)	増 減 (B-A)
営 業	営業収益	1,979	2,036	57
	運輸収入	1,423	1,447	24
	その他収入	556	589	33
	営業費用	1,972	2,011	39
	営業損益	7	25	18
損 益	人件費	560	542	▲ 18
	物件費	1,073	1,116	43
	租税公課	54	58	4
	減価償却費	285	295	10
営業外損益	6	13	7	
一般営業外損益	6	13	7	
経営安定基金運用収益	99	105	6	
経常利益	112	143	31	
特別損益	0	0	0	
税引前当期純利益	112	143	31	
法人税等	37	43	6	
当期純利益	75	100	25	

「基本」、「実行」、「鍛錬」 そして「成果」へのこだわり

質、量ともに会社の中核を担い、
かつ地域社会から高い信頼と評価を
得られる人財集団

I 稼ぐ

II 目指す

III 守る

IV 変える

V 光をあてる、士気を高める

大阪支社

出典：JR 西日本大阪支社 社長方針

昨年度～大変よくやってくれました ありがとう～

昨年、支社長に就任以来、皆さんの全職場〔213 職場（委託駅、無人駅を含む）〕に全て行きましました。皆さん大変よくやってくれています。内容的にも、収入はエージェントで苦戦したものの、直営駅等は目標を上回り、またフロントサービスも健闘してくれました。更に、台風等の災害やイベント、切換工事への対応も社員が一丸となって力を尽くし、大きなトラブルもなく乗り越えることができました。これは皆さんの実力と努力のおかげです。あらためて皆さんに感謝します、ありがとう。

しかし一方で、私たちが取り組むべき課題はまだあります。3月23日に、当社は「2004～2008 JR西日本中期経営目標 チャレンジ2008～お客様とともに～」を発表しました。

大阪支社は、中心支社として、この達成のために全社を牽引していかなければなりません。このため以下のとおり、「稼ぐ」「目指す」「守る」「変える」「光をあてる、士気を高める」の5つの柱をたて、課題に取り組むこととします。

I 稼ぐ

営業～もっとアイデアを出そう～

難しい顔をして日々の業務をこなすことも大切ですが、例えばキャンペーンの一環として考えている「おおさか環状線物語」(支社営業課の若手社員が考えました)のように、皆さんの自由で楽しいアイデアをもっと出して頂きたいと思います。そして、それを活かしていきたいと思います。

輸送～もっと夢を持とう～

輸送では私の夢として、新快速・快速ネットワークをもっと充実していきたいと思っています。

また、座ってゆったり通勤したいというニーズを捉えた通勤特急を、現在の「北近畿」、「はるか」だけでなく、各線区へ拡大していくこと、さらに線区のイメージをもっと親しみやすく分かりやすいものへ変えていきたいという夢も持っています。皆さんにも夢を持って欲しいと思います。一緒に夢を実現していきましょう。

事業～鉄道、事業の枠を越えて知恵を出そう～

駅構内あるいは業務で利用している場所を、より効果的に利用することでスペースを見出し、そこで新しい事業を展開していきたいと思っています。まだまだ事業でも稼ぐところがたくさんあります。

II 目指す

安全安定輸送～「命」に直結、そして「人ごとではない」、ということをお忘れずに～

昨年度は責任事故、反省I事故、待避不良といった重大な事故が多発しました。大阪支社はもっとしっかりしていると思っていましたが、はっきりいって「なっていない」と言わざるを得ません。私たちの仕事は「人命」に直結しているということをお忘れしないで下さい。そして、それは「人ごとではない」ということを常に自覚してください。そのために一つひとつの基本動作、基本作業を確実に行ってください。ルールを100%守ってください。

サービス～「お客様の視線」の徹底を～

「お客様の視線」を意識し、きちんとした服装、動作、言葉遣いを行うことも重要ですが、それで終わっては困ります。「お客様の視線」に立ち、お客様がして欲しいことをする、して欲しくないことはしない、ということ、一つひとつ具体的な行動で示し、また課題を解決していくことが必要です。「お客様の視線」を徹底していきましょう。

経費節減～身近なコスト削減と、駅区あるいは部門をあげてのコスト削減を～

例えば、昨年度大阪設備区が経理業研で最優秀賞を獲得した「東西線換気装置の省エネ制御」のように、日常の検査を通じて感じたことを埋没させず、地道に調査に取り組んだことが結果として年間 6 千万円の削減効果という多大な成果をもたらしたような取組も重要です。今年度も経費節減に努力していきましょう。

プロジェクト～無事故完遂を～

大阪駅改良、奈良駅改良、大阪外環状線といった大規模プロジェクトに関わる工事は、後から後悔しないために、大きく構えて（最大の準備をする）、細心のチェックをし、本音で意見・情報を交換し、準備を進めることが大切です。各種プロジェクトを無事故で完遂しましょう。

III 守る

～企業の社会的責任が強く求められている～

私たちは JR 西日本の社員であると同時に社会の一員であり、言うまでもなく法律、規定、人権等を守らなければなりません。今、企業に対しては CSR (Corporate Social Responsibility : 企業の社会的責任) が強く求められています。一旦信用を失うとそれを回復することは容易ではありません。事故、トラブルを起こさないことはもちろん、起きたときには、迅速な対応が求められます。隠さないことは言うまでもないことですが、後回しにせず上司、支社へ直ちに知らせることが不可欠です。企業の社会的責任が強く求められていることを意識していきましょう。

IV 変える

～「不断の変革」への挑戦～

日々の業務に埋没せず、日常の業務における疑問点、課題を見つけ、それを一つひとつ具体的に解決していくことが大切です。

各駅区、各系統それぞれにおける取組みも必要ですが、例えば券売機故障への対応を設備区と駅が取組むような、駅区横断的、系統横断的取組みを進めていくことも重要です。「不断の変革」に挑戦していきましょう。

V 光をあてる 士気を高める

大阪支社の仕事には、例えば用地・三占グループ、機械グループ、事業所、乗車券管理センター、総務・法務グループなど、大変重要ではあるものの目立たない、地味な仕事が多くあります。それに携わる駅区等、社員の健闘にも光を当て、大いに評価していきたいと思います。